

日米における医師の役割

項目	日本	米国
専門性	一般的に幅広い	より専門化が進んでいる
診療時間	比較的短い	比較的長い
患者との関係	やや形式的	よりパートナーシップ的
勤務形態	病院勤務が多い	開業医が多い
訴訟リスク	比較的低い	高い
教育・研修	6年制医学部 + 2年間の初期検収	4年制学部 + 4年制医学部 + 3～7年のレジデンシー
患者のアクセス	比較的容易	保険の種類により制限あり

早川左知子.海外社会保障研究.2011;174:4-15.などを参考に作成